

今回のテーマは

『おう吐物の処理』

です。



ノロウイルス流行の季節です。正しい処理で感染拡大を防ぎましょう。

①処理をする前に



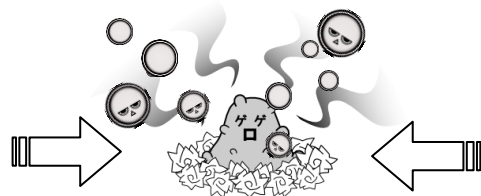
- 必ず窓を開けて、**使い捨て**手袋（二重）・エプロン・マスク・シューズカバーをする



帽子
ゴーグル
マスク
エプロン
手袋
(2重)
靴カバー

②おう吐物を取り除く

- ビニール袋(回収用)は口を開けておく
- 使い捨ての布・ペーパータオルなどで中心に集めて取り除く



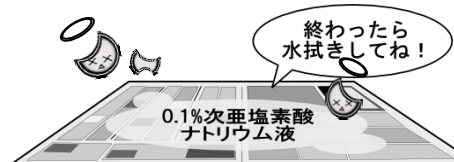
③ビニール袋に密封する

- おう吐物はもちろん、拭くときに使ったものは全部まとめ、口を縛っておく



④塩素系消毒剤で消毒する

- おう吐物があった場所を新聞紙で覆い、その上から消毒剤を注ぎ10分間置く



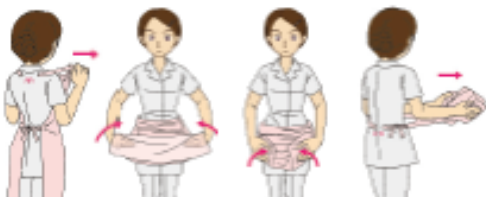
0.1%次亜塩素酸
ナトリウム液



ペットボトル
500mlに塩素系
消毒薬キャップ2杯

⑤エプロン等を外す

- 手袋を外し、エプロンは汚れた面を覆うようにして、汚染面に触れないようにたたむ。



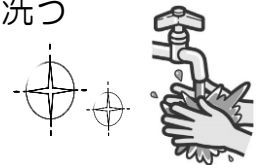
⑥ビニール袋で更に密封する

- ③の汚物が入った袋と、使い捨ての手袋・エプロン・マスク・シューズカバーをビニール袋にまとめ、口を縛って捨てる



⑦手洗い

- 処理後は石鹸でいいいに手を洗う



※本号は2012年10月17日発行のかわら版を修正したものです。

一部イラスト <http://www.vislockmiracle.jp/article/14518934.html>

2015年12月16日 発行

石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430

